

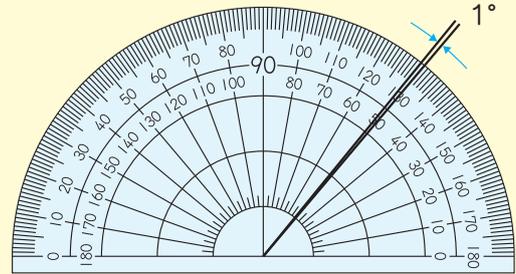
4年	名	
	組前	



◆角の大きさの表し方

角の大きさの表し方を調べましょう。

- ① 直角を 等分した1こ分を1度と
いい、 と書きます。
- ② 直角は 度です。
- ③ 角の大きさをはかるには、
を使います。



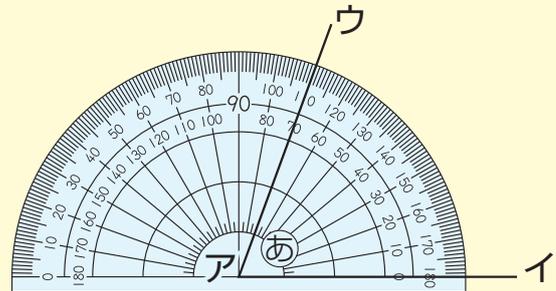
角の大きさのことを
かくど
角度ともいうよ。



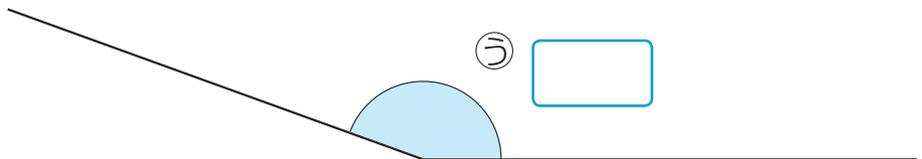
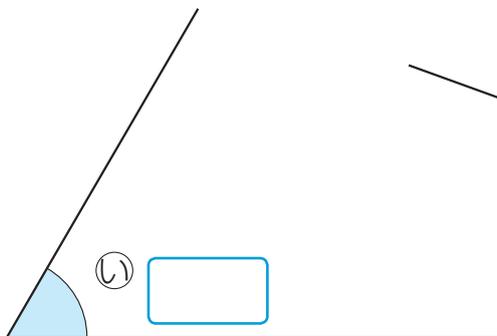
◆角度のはかり方

下の㉞から㉟の角度をはかりましょう。

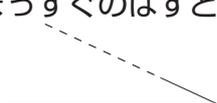
- ① 分度器の を頂点ア
に合わせる。
- ② 0°の線を辺 に重ねる。
- ③ 辺アウと重なっているめもりを
よむと、㉞の角度は です。



直角(90°)より小さい
ときは70°, 大きい
ときは110°とよむよ。



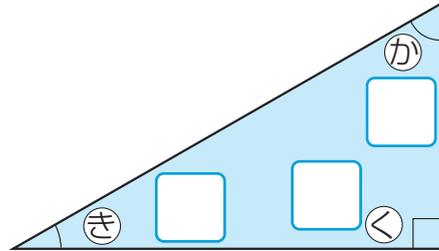
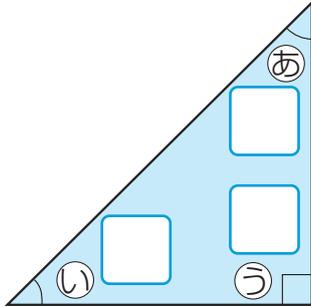
㉟のように辺が短いときは、
辺をまっすぐのばすといいよ。



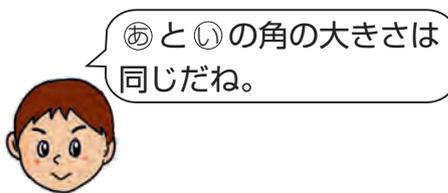


◆三角定規の角の大きさ

三角定規の角の大きさを調べましょう。



① 上のあからう, かからくの角度をはかりましょう。

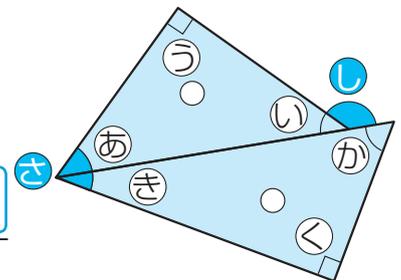


② さの角度を求めましょう。

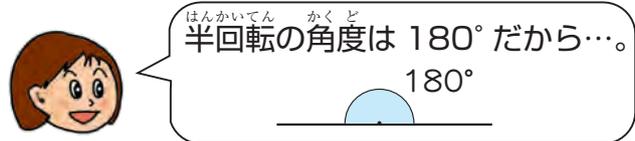


$$45 + \square = \square$$

答え

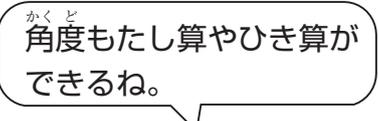


③ し の角度を求めましょう。



$$180 - \square = \square$$

答え

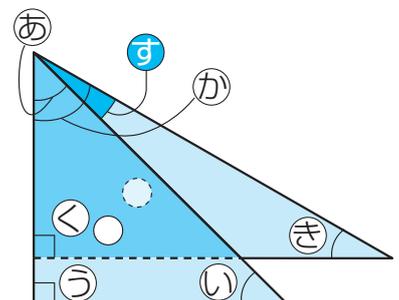


④ す の角度を求めましょう。



$$\square - \square = \square$$

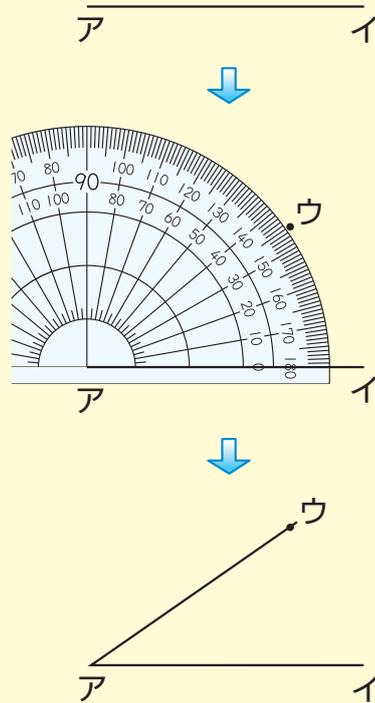
答え



◆角のかき方

35°の角のかき方

- ① 1つの^{へん}辺アイをかく。
- ② 分度器の中心を点 に合わせて、
0°の線を^{へん}辺 に^{かさ}重ねる。
- ③ 35°を^{あらわ}表すめもりのところに、点ウをうつ。
- ④ 点 と点 を通る直線をかく。



^{ぶん}ど^き ^{つか} 分度器を使って、いろいろな大きさの角をかきましょう。

- ① 80°の角
- ② 145°の角



- ③ 210°の角



210°は、180°と
あと^{なんど}何度かな。

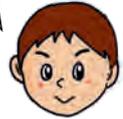
180°





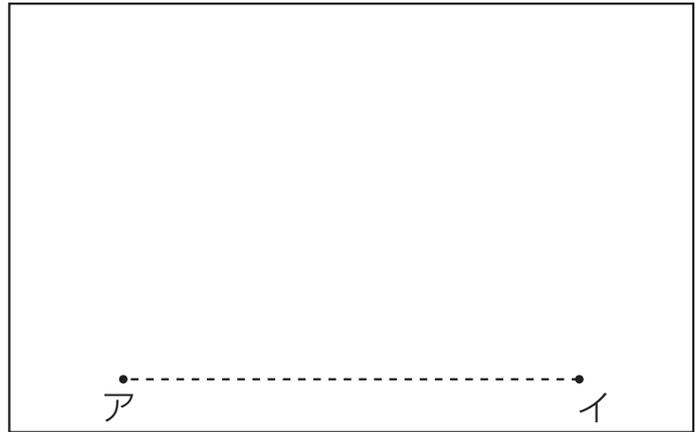
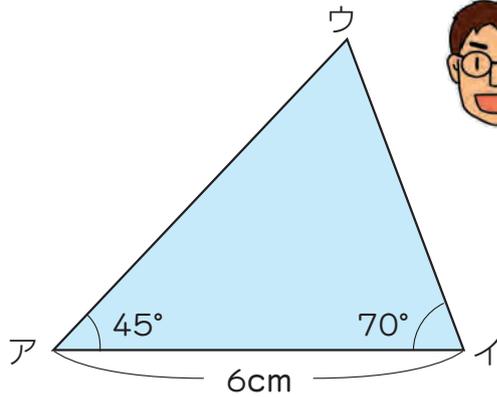
つぎ 次のような三角形をかきましょう。

① 6cm の辺アイを
かいてみよう。



じょうぎ ぶんどき つか
三角定規と分度器を使ってかこう。

①



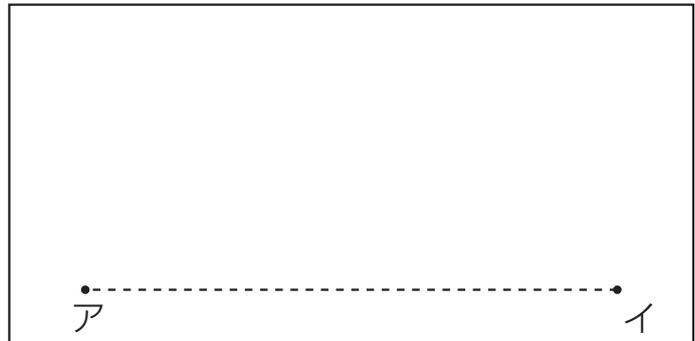
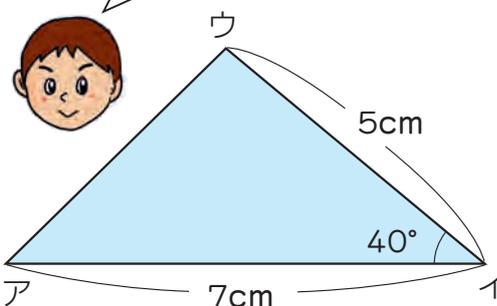
② 点アを中心にして、45° の角をかこう。



③ 点イを中心にして 70° の角をかいたら、交わった点を点ウとする。

まず、7cm の辺アイをかいて…。

②

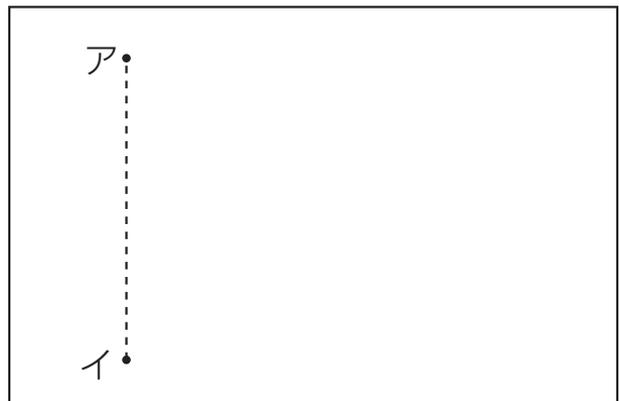
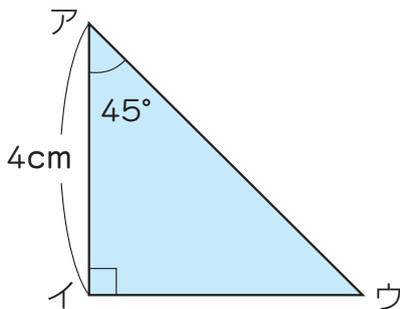


つぎ 次に、点イを中心にして 40° の角をかいて…。



つぎ 次に、5cm の辺をはかったら…。

③



 は 90° の記号だね。

